

1914年に完成した
日本初のディナーセット
“セダン”のディナー皿

ノリタケの歴史は、今から100年以上前の19世紀後半、
日本が長く続いた鎖国政策を解き、
海外との交易を始めた頃にさかのぼります。
創業者の森村市左衛門は
日本の富が国外へ流出していくことに
危機感を抱き、福沢諭吉に助言を求め、
国利民福への想いから海外貿易を始めました。

この事業を通して出会ったのが、
ヨーロッパの白く美しい陶磁器でした。
「白く美しい精緻な洋食器を日本で作りたい」
森村市左衛門が抱いた想い、そこには事業を通して
社会に貢献するという精神がありました。

1904年、現在の本社がある場所に
近代的な製陶工場を建設し、
本格的に洋食器製造を開始しました。
ディナーセットに不可欠な25cmの皿を
焼き上げるには困難を極めました
経営陣、技術者が一丸となって研究を重ねた結果
工場建設から10年、ついに
日本初のディナーセット「セダン」が完成しました。

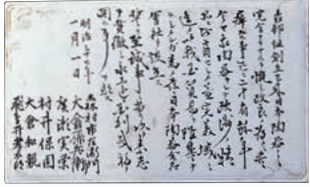
セダンの誕生によって、
ノリタケは、世界の洋食器ブランドへと発展。
その後、洋食器製造で培った技術を追求し、
様々な分野へと事業を広げていきました。



1919 水金の国産化成功



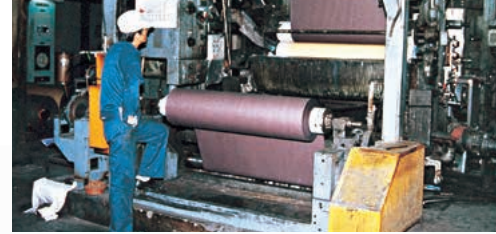
1955 加熱式自動ロクロ成形機の開発



1904 日本陶器合名会社創立



1932 日本初の
ボーンチャイナ開発



1964 研磨布紙の技術導入

1926 磁器製造用転写紙の
国産化成功



1959 超重研削用
「ZZZ砥石」開発



1914 日本初の
ディナーセット完成



1939 工業用研削砥石の
本格的製造開始



1904年 会社創立

幾度も欧米を視察していた幹部たちは、最新鋭の設備を導入した工場の建設にあたり、会社運営そのものの近代化にも取り組み、福利厚生制度の整備や、人材育成にも熱意を注ぎました。



1905年 診療所開設

社員の健康管理のため、医局を発足し、1926年には健康保険組合を設立しました。(写真は昭和9年)



1907年 社内報発刊

全社員の意思疎通や教育のため「社内報」を発刊。初期は、幹部の訓話のほか合理化に関する欧米の論文なども紹介していました。



1909年 社員教育の充実

画工養成のための技芸科と、国語・算数・初歩の英語など普通科を設け、当社の社員教育の基礎を築きました。女性の参加が少ない傾向にあったため、1919年には裁縫などの講座も開設されました。

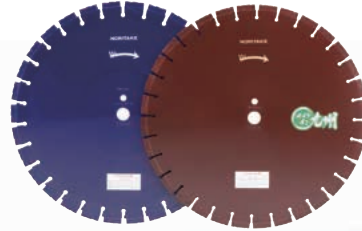
1. 歴史に培われた強み



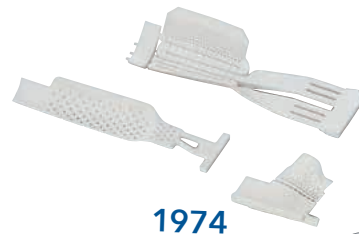
1965
耐熱強化磁器
「プログレッションチャイナ」
の開発



1970
不水溶性濾過装置
「A-0フィルター」
を発売



1972
ダイヤモンド工具の
製造開始

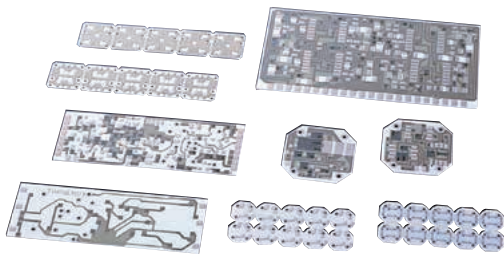


1974
セラミックコアの
技術導入



1984
積層セラミックコンデンサ用
電極ペーストを発売

1967 厚膜回路の
印刷技術開発



1971 世界初のビトリファイド
CBNホイール開発



1973
スタティックミキサー
(静止型混合器)の
技術導入



1975 ローラーハースキルン
(RHK)を発売



1933～1939年 工場大改造
コンベアやトンネル窯を導入し流れ作業による合理的な量産体制を整えたほか、陶磁器業界では日本で初めて燃料を石炭からガスに転換して煤煙問題を解消。耐震性も高め、作業環境を大幅に改善しました。



◀ 絵付工程
改善前



▼ 改善後



1946～1948年「ローズチャイナ」
第二次世界大戦の終結直後は、良質な材料の入手が困難なうえ、熟練の職人が不足していたため、ノリタケブランドに相応しいものができるまで、「ローズチャイナ」の商標を裏印に用い商品と区別しました。



1957年 社是の制定
創立50周年を節目として、企業としてあるべき姿を見つめなおし、「良品、輸出、共栄」を社是に掲げました。

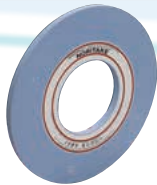


1988 シンカットマスター
(超硬丸鋸切断機)の開発



2012
新白地素材「LX-13」
(シェールブラン)の開発

1990 セラミック
砥粒砥石
「CX砥石」開発



1998 PDP用大型パネル
焼成炉を発売



1967年 ZD(無欠点)運動
1960年代にアメリカで始まったZero Defects(無欠点)運動を全社展開し、不良品ゼロを目指しました。



2001年 ノリタケの森開設
創業100周年の記念事業として、地域社会への感謝と環境への寄与のため、本社工場跡地をノリタケの森として整備しました。

Industrial Products Business

工業機材事業

ものづくりに必要不可欠な「材料を切る・削る・磨く」という工程を世界トップクラスの技術により支える、国内最大の研削・研磨工具の総合メーカーです。自動車・鉄鋼・ベアリング・航空機・医療・半導体など様々な産業の発展に貢献しています。

主な製品

研削砥石、ダイヤモンド工具、CBN工具、研磨布紙、ドレッサ、研削・研磨関連商品(研削油剤等)

Ceramics & Materials Business

セラミック・ マテリアル事業

原材料を砕く、混ぜる、成形する、生地をつくる、絵柄をつける…洋食器製造で培った技術が、幅広い分野で活躍するオンリーワンの材料や部品などを生み出しています。それらの製品が積層セラミックコンデンサなどの電子部品をはじめ、自動車やLED照明、医療機器、表示デバイス、ジェットエンジン等の部品の製造など、さまざまな産業を陰で支えています。

主な製品

電子ペースト、厚膜回路基板、セラミックコア、触媒担体、転写紙、石膏、セラミック原料、電子部品材料、蛍光表示管および同モジュール等

Engineering Business

エンジニアリング事業

加熱、混合、濾過、切断の技術を核としたエンジニアリング装置を、自動車、電子部品、化学、医薬、食品などの様々な産業向けに提案し、ものづくりの現場の効率化、省エネに貢献しています。お客様のご要望に合わせた、乾燥炉や焼成炉、ミキサー、濾過装置、鋼材の切断機などの開発、設計を行っています。

主な製品

高効率焼成炉ローラーハースキルン、遠赤外線乾燥炉、混合攪拌装置(スタティックミキサー等)、クーラント濾過装置、超硬丸鋸切断機等

Tabletop Business

食器事業

ノリタケの食器は100年以上にわたり、世界中で愛されてきました。ご家庭での普段使いやギフトのほか、ホテル、レストラン、機内食などの業務用として、美しく使いやすい食器を取り揃えています。これからも最高の品質と品格を備えた製品を提供することで、みなさまに心豊かな暮らしを提案していきます。

主な製品

陶磁器食器、その他食器関連商品、装飾・美術品等